

■薬物依存者の治療と社会復帰のための支援事業

要望額 0.6億円

目的
薬物依存者が円滑に社会復帰できるよう、国、都道府県、地域の関係者が連携して、継続した治療ができる環境づくりや生活支援を行うことにより、依存者の薬物乱用にかかる再犯を防止し、薬物乱用の根絶を図る。

- 概要**
- ①薬物乱用離脱治療・指導に係わる関係機関間の連携のためのモデル事業
国、都道府県、医療機関が連携して、プログラムに基づき、薬物乱用から離脱するための治療を行うモデル事業を実施する。
 - ②薬物依存者の家族間における情報交換・連携強化のためのネットワーク形成
薬物乱用防止に関するフォーラム等の開催や、ホームページの開設により、家族同士の情報交換を推進する。
 - ③相談機関における社会復帰支援・指導マニュアルの整備
薬物依存者の社会復帰支援・指導マニュアルを作成し、都道府県の薬物に関する相談機関等に整備する。

